

協議をしたが、安定供給の点で対応が厳しい状況にある。引き続き市内産や県内産の使用拡大を柱に地産地消の推進に努めていく。

◆関連質問

・食の安全について (水曜会)

放課後児童クラブについて (日本共産党)

**問** 保護者の就労希望の増大、子育て環境の変化などで、本市でも放課後児童クラブの大規模化が進んでいる。国の方針を受け、71人以上のクラブを分割するための予算が計上されて



留守家庭児童に遊びと生活の場を提供する放課後児童クラブ

いるが、なお残る大規模クラブの分割の計画は。さらに、生活の場としての十分なスペースの確保と指導員の配置を求める。

**答**

利用児童が71人以上のクラブは、20年度までに8カ所を整備し、利用児童数の推移を見ながら規模の適正化に努める。生活の場としてのスペースの確保は、体育館など共用スペースの活用を図り、指導員の配置は、利用児童数や特別支援の必要な児童の実態に応じた対応としている。

全国学力テストの分析結果の活用 (明政会)

**問** 全国学力テストの結果を、広島県検証改善委員会が分析し、授業の改善策などを提案している。また、文部科学省は小中学校の学習指導要領改定案を公表し、ゆとり教育路線を転換したが、本市での学力テスト、ゆとり教育の分析と今後の対策は。

**答**

おおむね全国平均に達した今回の学力調査結果は、授業力向上のための教職員研修を重視し、

国が示す基準より4%多い授業時間数を設けて取り組んできた成果と考えている。しかし、基礎学力に比べ活用力に課題があり、県検証改善委員会の提言を受け、知識・技能を活用する学習活動を通して、思考力、判断力、表現力などを育む教育活動の充実に取り組んでいく。

◆関連質問

・20年度の教育方針について (水曜会)  
・子どもの学力について (市民連合)

子ども読書活動推進計画の策定 (公明党)

**問** 子どもの読書活動の推進に関する法律では、都道府県、市町村は、子どもの読書活動の推進に関する施策の計画を策定するよう努めなければならないこととしている。奈良市では、計画策定の成果は非常に大きいと評価されている。本市でも、読書活動推進計画の策定に早急に取り組むべきであると考えられているか。

**答**

子どもの読書活動を充実させるため、図書館では絵本と出会いふれあい事業、学校では教師による読み語り、読書ボランティアによるブックトーク、さらに、公民館では放課後子ども教室などの読書会を実施しており、図書館、学校などの連携事業にも取り組んでいる。こうしたさまざまな読書活動や推進事業の取り組みを踏まえ、子ども読書活動推進計画のあり方を研究していく。



教師による読み語り

基金の積み立てと有効活用 (新政クラブ)

**問**

基金は、厳しい財政状